

保安全管理部共用車両リース

仕 様 書

1. 件名

保安管理部共用車両リース

2. 目的

原子力科学研究所の排水は、第1、第2、第3の3つの排水溝により太平洋に放流している。この排水は水質汚濁防止法により有害物質の測定が義務付けられており、定期的に採取し測定を実施している。また、クレーン、ボイラー、圧力容器及び高圧ガス施設が原子力科学研究所に200基以上設置されており、毎年の官庁検査及び現場へ出向いての事前確認を行う。これらの用途のため、当該車両を整備するものである。

3. リース期間

令和9年4月1日～令和14年3月31日（60ヶ月）

（納入期限 令和9年4月1日）

※納車日及び車両登録日は同日（令和9年4月1日）とする。

※リース開始日に間に合わない場合は、代車の提供を行うものとする。

4. 納入場所及び納入条件

(1) 納入場所

茨城県那珂郡東海村大字白方2番地4

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所 安全管理棟

(2) 納入条件

持込渡し

5. 検収条件

第4項に示す納入場所に納入後、員数検査、外観検査、車検証及び損害保険等車両の走行に必要な書類検査の合格をもって検収とする。

6. リース車両仕様

(1) 排気量：600cc以上660cc以下とする。

(2) 仕様：アルトHV 2WD 同等

AT、車体色メタリック、エアコン、パワーウインドウ、
ドライブレコーダー（前後）

※カーナビ及びテレビチューナーは設置しない。

※仕様を満たしていれば相当品可とする。

(3) 台数：1台

(4) 付属品：フロアマット、サイドバイザー

(5) 予定走行距離：年間約3,500km

(6) 環境配慮促進法適合車

7. 損害保険

(1) 自動車賠償責任保険

(2)任意保険

- ア. 保険種別：T A P（フリート）
- イ. 対 人：無制限（対人臨時費用保険金あり、示談交渉サービス付）
- ウ. 対 物：無制限（免責金額なし、示談交渉サービス付）
- エ. 人 身：2 0 0 0 万円（自損事故保険を含む）
- オ. 無保険車傷害保険：2 億円
- カ. 車両保険：時価、免責0 万円、リースカー車両費用保険特約

8. その他リース内容

- (1)登録納車費用
- (2)自動車取得税
- (3)自動車重量税
- (4)自動車税
- (5)メンテナンス他サービス
 - ①車検（定期点検整備及び継続検査）
 - ②法定定期点検整備
 - ③一般修理
 - ④事故修理（車両保険付保時、場合により代車貸与）
 - ⑤オイル交換
 - ⑥バッテリー交換（1 個）
 - ⑦ラジアルタイヤ交換（4 本）
 - ⑧その他
 - ・第8 (5) 項⑤⑥はメンテナンス時、必要と判断した場合のみとする。
 - ・第8 (5) 項⑦はサマータイヤを示すものでスタッドレスタイヤではない。
 - ・車検等によりディーラー等へ車両移動が必要な場合は、原則として原子力機構担当者が行なう。また、予め原子力機構担当者と日程を調整すること。
- (6)ガソリンについてはリース契約に含まない。原子力機構が別途負担する。

9. グリーン購入法の推進

- (1)本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、O A 機器等）の採用が可能な場合は、これを採用するものとする。
- (2)本仕様に定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

10. その他

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、原子力機構と協議のうえ、その決定に従うものとする。

以上